

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
44	福島県立西会津高等学校	普通科

アドミッション・ポリシー

西会津高校では、このような生徒を求めています。

- ① 授業や部活動・学校行事などを通して、「西高 P C」を身につけるために努力し、実践できる生徒
- ② 地域活性化に強い関心を持ち、本校入学後、積極的な地域貢献活動の実践を通して成長しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	20% 程度	次のいずれかに該当する生徒に志願してほしい。 授業や部活動・学校行事などを通して、「西高 P C」（西会津高校が生徒、保護者、地域に誓う、本校教育活動で育みたい資質・能力の総称で、「自己肯定力」「思考力」「課題解決力」「継続力」「傾聴力」「発信力」「協働力」の 7 つの力で構成されている。P C は公的な約束を意味する Public Commitment の頭文字であり、さらに教育活動計画の評価を意味する Plan Check の略でもある。）を身につけるために努力する生徒。 地域活性化に強い関心を持ち、本校入学後に地域貢献活動に取り組もうとする生徒。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 各教科 50 点満点の合計 250 点満点とし、傾斜配点は行わない。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は国語、数学、英語、理科、社会の 5 教科以外の教科の評定を 2 倍して、195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接時に「志願してほしい生徒像」の内容について確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。 面接については点数化し、50 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 550 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	5教科とする。 各教科 50 点満点の合計 250 点満点とし、傾斜配点が行わない。	「各教科の学習の記録」は国語、数学、英語、理科、社会の 5 教科以外の教科の評定を 2 倍して、195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「西高 P C」の 7 つの力について受験生の現状を確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。 面接については段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「西高 P C」の 7 つの力について受験生の現状を確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。さらに、中学校における学習活動（数学、英語）の成果を問う。 学習活動の成果を問う内容については点数化し、8 点満点とする。それ以外は段階評価とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 500 字程度で自分の思いや考えを述べる内容とする。 作文については、段階評価とする。	